




令和元年度（2019年度）学校版環境ISOへの取組 概要報告

| | | |
|----|-----|-----------|
| 管内 | 市町村 | 学校名 |
| 山鹿 | 山鹿市 | 山鹿市立鹿北中学校 |

1 取組の概要

| 項目 | 活動の様子（写真） | 取組の実際 |
|----|---|--|
| 宣言 | <p>環境についてのアンケート</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校版環境ISOを知っていますか。 2 あなたは、コップを持ってきていますか。 3 今年の4月（新学年）になってから、ペットボトルキャップを持ってきましたか。 4 あなたは、使わなくなった紙をどうしていますか。 5 あなたは、教室を使わない時に電気を消していますか。 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>アンケート結果（55人中）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 知っている…4人 2 持ってきている…43人 3 持ってきた…13人 4 リサイクルしている…10人 5 消している…16人 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>鹿北中環境ISO宣言</p> <ol style="list-style-type: none"> Ⅰ【節水】コップ一杯の水で歯磨き、バケツ1杯の水で掃除を心がけます。 Ⅱ【節電】移動教室・昼休み・掃除の時間は電気を消します。 Ⅲ【リサイクル】メモ紙以上の紙は、裏紙利用(リユース)かリサイクルを徹底します。 Ⅳ【ボランティア】エコキャップを11000個集め、約13人分のワクチンを贈ります | <p>宣言項目を決める前に、環境への関心を尋ねるアンケートを生活環境委員会で作成し実施したところ、以下のことが明らかとなった。アンケート結果から</p> <ol style="list-style-type: none"> ①学校版環境ISOについて内容を十分に理解していないこと ②歯磨き用のマイコップ持参が徹底できていないこと ③電気のスイッチを消す習慣が全員に身に付いていないこと ④まだ使える紙をゴミ箱に捨てている生徒が多いこと ⑤エコキャップ集めに参加協力している生徒に偏りがあることが分かった。そこでみんなで話し合いをしながら、以下の鹿北中環境ISO宣言の5項目を決定し、取り組んだ。 <p>【節水】コップ1杯の水で歯磨き、バケツ1杯の水で掃除を心がけます。</p> <p>【節電】移動教室・昼休み・掃除の時間は電気を消します。</p> <p>【リサイクル】メモ紙以上の紙は、裏紙利用（リユース）かリサイクルを徹底します。</p> <p>【ボランティア】エコキャップを11000個集め、約13人分のワクチンを贈ります。</p> |
| 行動 |    | <p>【節水】マイコップを持参していない生徒を生活環境委員会が把握し、持ってきてもらうように呼びかけを行った。また、掃除におけるバケツ利用は、生徒も教員も共有して、一回の利用量にも配慮した。</p> <p>【節電】係による電気スイッチのオン/オフやエアコン使用の基準及び設定温度の見直しと周知徹底、夏場のグリーンカーテン設置を行った。</p> <p>【リサイクル】各自が活動に主体的に参加できるように、リサイクル・リユースボックスを各教室と印刷室に設置した。リサイクル紙は職員室で出た両面印刷済みの紙と一緒に集めてリサイクル収集に出し、リユース紙は計算やメモに使用した。</p> <p>【ボランティア】毎週水曜日の7時15分から生徒昇降口前で行っている。また、前日には放送や帰りの会で呼びかけを行うことで、集まりやすい環境をつくっている。また、これまで生</p> |

| | | |
|----------------------|--|---|
| |  | <p>活環境委員会で行っていた花植えを、生徒全員に協力依頼して、ほとんどの生徒が参加した。</p> |
| <p>記 録</p> |    | <p>【節水】水道使用量については、昨年度は漏水があったこともあり、一概には比べることはできないが、該当月を除いても昨年度に比べて利用料金は安く済んでいる。</p> <p>【節電】電気料金は、エアコン増設をしたものの、平年並みの利用料金に留めることができている。各教室に気温湿度計を設置し、その横に使用条件（左上写真）を掲示することで、適正な冷暖房使用が実施されたのだと考えられる。</p> <p>【ボランティア】エコキャップは、集めた日に学年ごとに個数を記録した。（12月末で目標の11,000個を達成。）収集状況は、委員会活動等で全生徒に報告をして、意欲喚起を図った。11月末には、鹿北中ホームページを見た方々から5,000個以上の寄贈をいただき、ボランティアの輪が広がっていることに喜びを感じている。また、部活動単位で校内の花の水やりを行い、気付きを記録して共有できるようにした。</p> <p>【その他】宣言項目を立てる際に実施したアンケートを年度末に再び実施し、生徒の意識の変容を知ることで、今後の活動改善に役立てたい。</p> |
| <p>見 直 し</p> |  | <p>【節水】学校では、生徒の節水のための活動は徹底されていると考える。今後は家庭での取組に広げる工夫ができるようにしたい。</p> <p>【節電】係の生徒と他の生徒の意識に差があるようなので、今後行うアンケートの結果を分析し、全員で節電に向けた取組を行うことを確認し、また、記録が見える化するなどして、全生徒に取組の成果が伝わるようにしたい。</p> <p>【その他】生徒たちは、自分達ができる活動に精一杯取り組んできた。今後は、これまでの取組をSDGsのゴールと関連付けて、自分達の行っている活動や考え方が、地域や社会でどのように生かされるのか、より見通しを持った活動を計画していく必要があると考える。</p> |

2 成果と課題

| 成 果 | 課 題 |
|---|--|
| <p>○「1人の100個より100人の1個」という合言葉が呼びかけを後押しし、エコキャップ収集は、予定よりも短い期間で目標個数を達成することができた。また、学校外からの協力も得ることができた。</p> <p>○校内緑化や各教室のワックスがけ等、全生徒が関われるように計画し、愛校心だけでなく環境整備の意識を広げることができた。</p> | <p>△節電は、係の生徒は高い意識で行っているが、呼びかけが徹底されておらず、全生徒の行動変容にまで至っていない。</p> <p>△SDGsのどの目標とリンクした活動を行っていくか生徒と共に考え、学校におけるESDの見直しを行っていく必要がある。</p> <p>△本年度は、ESDやSDGsにかかる校内研修が実施できなかった。今後、検討して、生徒と共にESDを充実させていきたい。</p> |